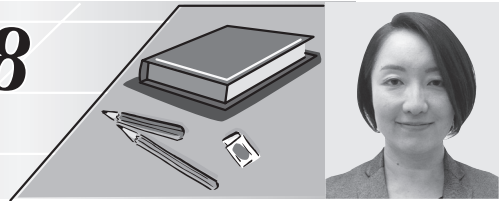


# 学生時代と図書館 108

## 「楽園に魅せられて」

宮尾万理



### ■図書館で涙した日

突然ですが、マイケル・ベイ監督の『パールハーバー』という映画をご存知ですか？我々日本人が忘れてはならない歴史的事実の一つである、ハワイ・オアフ島沖で起きた真珠湾攻撃を舞台にした恋愛映画です。これが公開されてから数年後に、私はハワイ大学付属の語学学校に通い始めました。将来アメリカの大学院で英語教育や言語学を学べる日を夢見て、英語を猛勉強しようと思いついたのです。

ある日の午後、空き時間ができたので映画でも観てみようかと思い、ハワイ大学のSinclair Libraryへ行きました。ここでは語学学校の学生でも、学生証を提示すれば自由にDVDを見ることができました。しかし図書館に来てみたものの、私は映画に疎いので、どの作品が英語学習に向いているのか全くわかりませんでした。そこでタイトル一覧を眺めて、『『パールハーバー』ってどこかで聞いたことあるなぁ』くらいの軽い気持ちで、そのDVDを手に取りました。

映画の内容はさておき、私は風景の美しさに心を奪われました。広くて青い海、ヤシの木が並ぶ道、建物が詰まった都会では目にすることができない広く開けた空。数人の兵士達がアロハシャツを着てビーチ沿いのバーで楽しく飲む姿。これらを見て涙がこぼれ、「ああ、楽園ハワイに住みたい！」と心の底から思いました（すでにそこに住んでいたにもかかわらず）。それからというもの、TOEFLの勉強にさらに熱が入ったのは言うまでもありません。

### ■晴れて入学！しかし…

映画を観てから約1年後、志望していたハワイ大学大学院の修士課程に合格しました。授業初日から大量のリーディング課題が出され、さあ、自分との戦いの始まりです。勉強熱心な学生はたいいてい図書館にこもりますよね。私もそんな学生を見習ってこもりたかったので、早速図書

館内のロッカーの貸出申請をし、借りた本や荷物を置いておける場所を確保したのです。

しかし、残念ながら最初の数週間で計画が頓挫してしまいました。その理由は…ハワイ大学のメインの図書館であるHamilton Libraryは凍える寒さなのです！上着を着ていても、1時間ですら座っていただけませんでした。仕方なく家で勉強することになりましたが、1つ良かった点は、私は集中して勉強したい時はまずアルコールで机を除菌するのですが、スプレーを持ち歩く必要がなくなって荷物が減ったことです。

同じ大学院の博士課程に進学すると、前出の語学学校で英語の非常勤講師として働き始めました。ある時ライティングの授業で、「図書館で学生が勉強していない大学は、アカデミックレベルが低い」と主張した学生がいました。私はすかさず「全ての大学ではなく、『長居できる図書館を持つ大学』に限定してみても」とコメントした記憶があります。

### ■サービスに感謝

少々不便だったとはいえ、私の学生時代を支えてくれたハワイ大学の図書館にはとても感謝しています。SinclairであるDVDを観ていなかったら、他の大学院に行っていたかもしれません。また、2階のベランダ（「ラナイ」と呼ばれます）では、そよ風を感じながら贅沢にダイヤモンドヘッドとワイキキを一望できます。HamiltonではInter-Library Loanサービスで何本もの論文のPDFコピーを無料で取り寄せてもらいました。今年の8月にハワイに行きましたが、コピー機がスキャナーに代わっていましたが、学外者でも無料で最新の学術論文を閲覧できるパソコンも設置されていました。これからも学生と地域コミュニティを支えてもらいたいです。

みやお まり（講師・心理言語学）